

東京大空襲77年

東京大空襲を 語り継ぐつどい

東京大空襲・戦災資料センター 開館20周年



〈主催〉東京大空襲を語り継ぐつどい実行委員会
〈連絡先〉東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073 東京都江東区北砂1-5-4
TEL:03-5857-5631 FAX:03-5683-3326
<https://tokyo-sensai.net/>

日時 2022年3月6日(日)

開場 13時 **開会** 13時30分 **閉会** 16時20分予定

会場 カメリアホール **参加費** 1,000円

定員 150名 (事前申込み 先着順 当日参加はできません)



講演 栗原俊雄氏 (毎日新聞記者)

空襲犠牲者の救済と日本の戦後補償
～戦争被害受忍論という「法理」

1967年生まれ。東京都出身。早稲田大学政治経済学部政治学科卒、同大学大学院修士課程終了(日本政治史)。1996年、毎日新聞入社。現在、専門記者(日本近現代史)
著書に『戦艦大和 生還者たちの証言から』『シベリア抑留 未完の悲劇』『勲章 知られざる素顔』
『戦後補償裁判 民間人たちの終わらない「戦争」』(NHK出版新書)など。

- *体験を語る 関野清雪さん 「学童疎開から逃げ帰って」
- *戦災資料センターの20年の歩み
- *センターで学ぶ子どもたち



<新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により開催方法を変更することがあります。予めご了承ください。>

